

○「農会長と連携して地域活動へ前進」

(京都府京丹後市 久美浜地域会議)(平成30年度第2回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

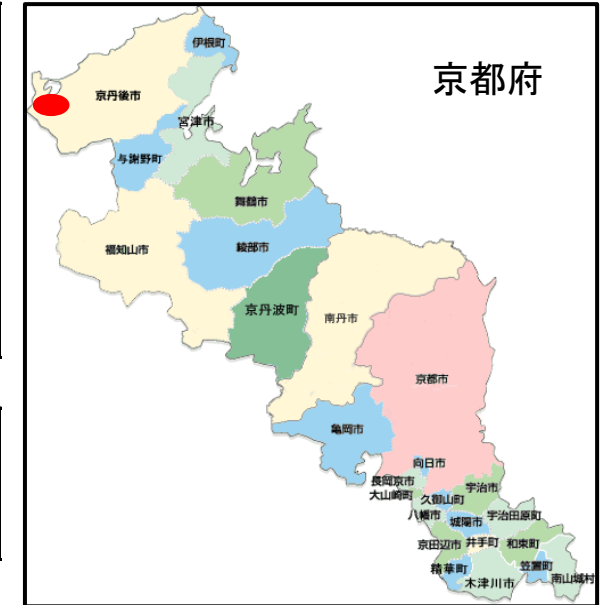
- 日時(時期): 平成30年8月10日(金) 19:00~21:30
- 場 所: 京丹後市久美浜町農業センター
- 出席者: 委員3人、推進委員7人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 旧村8地区からなる広大な地域で、三つの河川と山間部、平地、砂丘地、国営農地などにより、多様な農業が実施されている
- 山間部については、遊休農地が見られるが、農業法人11社が担い手の中心となっている

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 利用状況調査後、委員でA分類農地を再度確認して整理した
- 利用状況調査結果をふまえて、各地区の現在の農業振興地域計画の見直しを検討することに
- 利用状況調査結果をふまえて、各地区ごとに農会長と意見交換会を実施する(8地区)
- 今後、区行政を担う農会長と農委会委員の連携について、合意がされた



4 活動結果

- 情報・意見交換 **2.5** 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援